

室蘭工業大学 「男女共同参画推進室 女性研究者支援ユニット」

室蘭工業大学は、平成 22 年に男女共同参画推進室を設置し、平成 25 年に文部科学省女性研究者研究活動支援事業（一般型）に採択され、女性研究者支援ユニット(UFR)を開設した。育児・介護等のライフイベント期にある教職員を応援し、すべての構成員にとって働きやすい環境を整えるため、以下の取り組みをしている。

- (1) 教職員・学生の妊娠・育児・介護などのライフイベントにおける支援体制の整備
 - ① ライフイベント期の研究者への研究支援員配置
 - ② ベビーシッター・シルバーシッター経費の助成、緊急時のタクシー経費の助成
 - ③ ライフイベント期の自家用車通勤に対応する学内駐車場使用許可制度の導入
 - ④ 子の看護休暇・介護休暇を非常勤教職員も有給化（平成 26 年 7 月より）
 - ⑤ UFR（A331 室）での相談受付
- (2) 男女共同参画を進めやすい環境づくり
 - ① 学内数箇所に、おむつ替えシートとベビーキープを設置
 - ② 妊婦の体調を配慮した作業環境の提供
 - ③ 近隣地域との連携（地域に向けた広報、室蘭市「赤ちゃんの駅」登録の準備）
 - ④ 大学関係者への情報提供（A331 室では、妊娠・出産・育児・介護と仕事の両立に参考となる図書を揃えています）
 - ⑤ リーダー的地位にある教職員を主な対象に新聞記事を利用した啓蒙活動
 - ⑥ 学生向けキャリア形成セミナー（ランチセミナー年 2 回）および教職員向けセミナー（年 1 回）の開催
 - ⑦ ニュースレター「ダイバーシティ通信」による情報発信（大学、高等学校、地域にむけて）
 - ⑧ 男女共同参画推進室ウェブページ、学内情報誌「蘭岳」、広報誌「大学概要」、「大学案内」等を利用した情報発信

本学の女性研究者の在職者数は、助教以下 5 名、講師・准教授以上 9 名の合計 14 名で、平成 26 年度の目標（在職比率 4.8%、採用比率 25%）に対し、11 月 1 日現在、在職比率 7.0%、採用比率 45. %となっている。女性限定公募の効果もあり、設定された目標は達成できている。今後は、性別を問わず優秀な研究者が室蘭工業大学に来たくなるような環境整備を目指して、地域との連携をとりながらより一層の活動を進めていく。

【連絡先】 室蘭工業大学 男女共同参画推進室
女性研究者支援ユニット

TEL: 0143-46-5194 FAX: 0143-46-5195 E-mail: ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp

事務担当・木村 友也（総務グループ職員ユニット） E-mail: syokuin@mmm.muroran-it.ac.jp

URL: http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/



男女共同参画推進室

Office for Promotion of Gender Equality

学長からメッセージ



室蘭工業大学は平成22年10月に男女共同参画推進室を設置しました。25年8月には、「平成25年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業女性研究者研究活動支援事業（一般型）」に選定されました。平成25年度は全国で13機関が選定されています

(http://www.mext.go.jp/b_menu/boshu/detail/1339235.htm)。

この事業は、「女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、出産・子育て等のライフイベントと研究を両立するための環境整備を（大学が主体となって）行う取組」を文部科学省が支援するというものです。

この選定をうけて本学では、新たに、男女共同参画推進室に女性研究者支援ユニットを設置しました。

準備期間を経て、26年3月から本格的に活動を開始したところです。室蘭工業大学の新たな取り組みにどうぞご期待ください。

国立大学法人 室蘭工業大学 学長 佐藤 一彦

男女共同参画推進室

少子高齢化・グローバル化など変化していく社会にあって、本学をさらに発展させ一層の社会貢献をしていくためには、学内の男女共同参画の推進は避けて通れない課題です。これに対応するため、様々な活動を通して本学の男女共同参画を推進しています。

(1) 教職員・学生の妊娠・育児・介護などのライフイベントにおける支援体制の整備

- ① ライフイベント期の研究者への研究支援員配置
- ② ベビーシッター・シルバーシッター経費の助成、緊急時のタクシー経費の助成
- ③ ライフイベント期の教職員に対する支援
(自家用車通勤の学内駐車場使用許可手続きの案内等)
- ④ 相談受付 (A331室で随時受付)



(2) 男女共同参画を進めやすい環境づくり

- ① 学内施設の充実 (おむつ替えシート・ベビーキープの設置等)
- ② 近隣地域との連携 (地域に向けた広報、室蘭市「赤ちゃんの駅」への登録等)
- ③ 大学関係者への情報提供 (A331室における、妊娠・出産・育児・介護と仕事の両立に参考となる図書の閲覧・貸出)
- ④ 学生向けセミナーおよび教職員向けのセミナー開催
- ⑤ ウェブやニュースレターによる情報発信

メンバー

■ 担当理事 伊藤 秀範



■ 室 長 木幡 行宏 (くらし環境系領域・教授)

■ 室 員 太田 香 (しくみ情報系領域・助教)

(五十音順) 岸本 嘉彦 (くらし環境系領域・助教)

貞許 礼子 (くらし環境系領域・特任教授)
(女性研究者支援ユニット コーディネーター)

塩崎 泰子 (学生室ユニットマネージャー)

関 千草 (くらし環境系領域・助教)

永井 真也 (ひと文科系領域・准教授)

成田 幸仁 (もの創造系領域・助教)

古屋 温美 (くらし環境系領域・准教授)

堀切 香菜 (財務グループ総務ユニットスタッフ)

乙川 裕美 (女性研究者支援ユニット特定専門職員)

木村 友也 (総務グループ職員ユニットスタッフ)

最近の取り組みが新聞で紹介されました



2014年6月5日(木)
北海道新聞朝刊27面(室蘭)



2014年6月3日(火)
室蘭民報夕刊3面(室蘭)

研究 子育てに生かそう

支援ユニットがセミナー



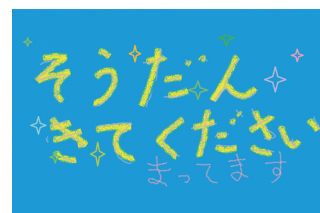
セミナーで講演する長嶋さん

室蘭工業大学の女性研究者支援ユニットは、4月、第1回ランチセミナーを開催しました。北海道経済産業局バイオ産業課課長補佐の3人が、子育てと研究の両立について講演しました。長嶋さんは「研究を続けていくためには、問題を発見して解決を目指す。あらゆる仕事の基本と、子育ては同じ。子育てでも情報収集は大切だ」と話しました。

2014年6月5日(木)
北海道新聞朝刊27面(室蘭)

今後の予定

- ・キャリア形成のためのランチセミナー第2回 (10月)
- ・学長と女性研究者の懇談会 (11月)
- ・教職員のためのトップセミナー2014
「グローバル経営とダイバーシティ推進」
(11月21日開催)



国立大学法人 室蘭工業大学
男女共同参画推進室
女性研究者支援ユニット (UFR)
〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号
TEL : 0143-46-5194 FAX : 0143-46-5195
E-mail : ge_ufr@www.muroran-it.ac.jp
URL : http://www.muroran-it.ac.jp/ge_ufr/

男女共同参画推進室
女性研究者
支援ユニット
Unit for Female Researchers